

電動車いすの踏切事故

事故の概要

【事例①】

電動車いすで踏切を通行していたところ、踏切内で電動車いすが停止したため電車と接触し、重傷を負った。

【事例②】

夜間に電動車いすで踏切を通行していたところ、踏切内で列車にはねられ死亡した。

事故の原因

【事例①】

使用者が電動車いすのバッテリーの残量が少ない状態で踏切内に入し、バッテリーが切れて踏切内で停止したものと考えられる。

【事例②】

使用者が夜間に暗い踏切を渡ろうとした時に脱輪し、身動きが取れない状態で列車に接触したものと考えられる。



踏切での脱輪の例



事故防止のために

- ◆ 介助者とともに通行し、踏切の手前では一時停止及び左右の確認をし、夜間の使用は避けましょう。
- ◆ 踏切の警報が鳴ったら、踏切に入らない。
- ◆ 踏切は直角に通行するようにし、端を通行しない。
- ◆ 踏切で立ち往生してしまったら、まず周囲の人に大声で助けを求めろ。